

## 環境・エネルギー材料研究展 社会企画について

独立行政法人 物質・材料研究機構が 2008 年 5 月 29 日(木)～30 日(金)に開催する「環境・エネルギー材料研究展」においては「社会企画」部門を設置し研究機関や企業以外の学生からの参加を広く呼びかけることといたしました。これは当展示会への参加者を材料研究・開発に係わる人々だけではなく広く社会へ求めることで、「環境・エネルギー問題の将来に材料技術が大きく貢献する」との意識を研究者・企業と社会が共有することを目的とするものです。こうした意識を強く持った学生・生徒の中から将来の研究者・技術者が生まれ、今後の持続可能な社会のあり方に科学技術の立場から大きく貢献するものと考えています。

### 1. テーマおよび実施方法

テーマは「環境・資源・エネルギーの明日を拓く材料技術」とします。発表タイトルは自由です。「先進の材料技術を用いることで、今ある環境・資源・エネルギーの諸問題がいかに解決できるか」を主題とした展示を行っていただきます。

### 2. 対象者および募集数

高校生(高等専門学校学生を含む)を主体とする個人またはグループ、15 件程度を募集します。進路選択の時期が近いとの視点から対象者を上記の様にいたしました。

### 3. 募集方法

(独)物質・材料研究機構公式ホームページ上に設置した専用ページで募集の案内をいたします。また当機構にご連絡を頂いた学校にはご案内を送付させていただきます。

### 4. 実施方法

テーマに基づいた展示であればデモ作製・パネル展示など発表形式は自由とします。応募に当たってはまず簡単な概要説明の書類(様式は上記ホームページよりダウンロード可能)をご提出いただきます。書類応募締め切りは 2008 年 2 月末日とします。その後実行委員会にて内容の審査を行い、発表タイトル・発表者を選考いたします。選考者には依頼文書を送付いたしますので、その後展示物の製作に着手していただきます。パネル作成が必要な場合には文章など必要なデータの提出期限を 4 月 11 日(金)、展示物の作製については搬入の都合上 5 月 26 日(月)を製作期限とさせていただきます。

当日は展示会場に「社会企画」のコーナーを設け、展示をお願いいたします。展示にあたっては一般来場者への公開のほか、発表の発想や環境貢献度、具体的な数値などをポイントに当展示会に出展する『88 委員会』、および組織アドバイザーの投票を行い、優秀作品の表彰を行います。表彰は優秀賞のほかアドバイザー名その他による特別賞など複数を予定しています。

### 5. その他

あらかじめ頂いた原稿によるパネル作成や展示物の輸送につきましては主催側で費用を負担する

予定ですが、展示者の交通費につきましては自費負担としていただく予定ですのであらかじめご了承ください。展示物の制作費は発表者側の負担としていただく予定ですが、展示案の企画段階で入手が難しい材料や応用部品の必要性が生じた場合にはご相談ください。(主催者側で対応が可能なケースも考えられます)

開催日時: 2008年5月29日(木)～30日(金) (一般展示)  
2008年5月30日(金) (社会企画)

場 所: 東京ビッグサイト レセプションホール B(5/29、30) + 同 A(5/30)

主 催: 独立行政法人 物質・材料研究機構  
協 力: エコマテリアル・フォーラム  
後 援: 文部科学省(予定)

社会企画に関する問い合わせ先(参加申し込みもこちらへお願いいたします):

〒305-0047 茨城県つくば市千現1 - 2 - 1

独立行政法人 物質・材料研究機構

企画部広報室 TEL: 029-859-2026

Fax: 029-859-2017

社会企画 E-mail: ee\_social@nims.go.jp